VFK Player × ZELE Beautician

TALK Vol.3

お客様とより良い結果のため自分を「ON」にする瞬間とは

ヴァンフォーレ甲府のオフィシャルスポンサーで、ヘアメイクやエステなど総合的な美容サービスを提供するZELE。ヴァンフォーレ甲府の選手と、各店舗の店長が「美容とサッカー」をテーマに対談する第3弾には、エースナンバー「10」を背負うMF井澤惇選手が登場。ZELE／AVEDA ラザウォーク甲斐双葉店を訪れ、有泉亜紀店長と対談した。

—お店の印象は？

井澤　きれいですよね。お店に入りやすいですし、髪を洗うスペースが個室っぽくて、とにかく雰囲気が好きです。

有泉　山梨では初の「AVEDAサロン」で、オーガニックのアロマサービスを提供しています。ナチュラル志向のお客様、リラックスを求めて来店されるお客様に心地よい時間を過ごしていただけるように心がけています。

—ヘアスタイルのこだわりは？

井澤　おでこの広さをよく先輩にいじられて、薄毛を気にしています（笑）そこに気をつけているくらいですかね。基本的にスタイリストの方にお任せです。

有泉　海外で活躍している選手は、自分が目立つために金髪にしたり、ヘアスタイルで自分を売ろうっていう選手が多いですよね？　山梨でもそういう選手のお手伝いをさせていただければ、という気持ちはあるのですが…。

井澤　いろんな髪型があっていいとは思いますが、幅広い年齢層の方から見られている職業でもありますし、そうそう、奇抜なスタイルはできないんですよね。

有泉　チームの中でこの人はおしゃれだな、っていう選手はいますか？

井澤　ナリさん（保坂一成選手）なんかは自分のスタイルを持っていますよね。暑くても革ジャンでしっかり決める、みたいな（笑）ブーツも相当、持っているみたいですし、こだわりはあると思いますね。

有泉　サッカー選手ってみんなおしゃれですよね。男性はお手本にしていると思います。ひとつ、井澤選手に伺いたいのですが、当社の今年のテーマが「ON」なんですね。スイッチオン！の「ON」です。井澤選手は今年、10番を背負われていますが、どういう瞬間に、自分を「ON」されていますか？

井澤　そうですね…。やっぱり、試合直前にユニホームを着るときです。重い番号ですけど、すごく気合が入る。「やらなきゃダメだろ」っていう気持ちになりますね。

有泉　かっこいいですね。

井澤　いやいや。逆に、有泉さんたちはいつ「ON」になるんですか？

有泉　お店に入った瞬間とか、お客様にあいさつした瞬間、ですね。先輩方からは「舞台に立つような気持ちで」と、教わってきました。おしゃれをして、しっかり髪をセットして、職場に向かいなさい、と。

井澤　なるほど。

有泉　もうひとつ、よろしいでしょうか？　サッカーはチームのスポーツですよね。わたしたちも、サロンでは「チーム」で仕事をしていると思っているんです。チームの中心選手として意識していることはありますか？

井澤　とにかく、普段通りのプレーをすることを心がけています。10番だからこういうプレーをしなくてはいけない、とかは考えない。変に意識しすぎると、何かを見せよう、見せようとしてしまって悪い方に行ってしまうので。とにかく普段通り。自分らしくやれば何を言われても構わない、っていう思いでやっています。あとはがむしゃらに、ですかね。10番だからかっこいいことをするのではなく、がむしゃらに、自分ができることに全力を尽くすように心がけています。

有泉　なるほど。共通する部分が多いなあ、と感じます。

井澤　逆に聞きたいんですが、サロンのスタッフ同士でも、意見の衝突はあるんですか？

有泉　ときおり、ぶつかることはありますよ。サッカーにはポジションごとに役割があると思うんですけど、美容師はみんな「エーススストライカー」になりたいんですね。自分が、自分が、という思いがみんな強いのかもしれません。

井澤　全員がダヴィみたいな感じなんですかね（笑）

有泉　そのたとえは何とも…。ただ、サロンもサッカーと同じように「結果」が出る仕事ですから、結果が出ればスタッフはまとまりますよ。

井澤　勝てばチームがまとまる。サッカーと同じですね。

—この企画で登場した津田選手、ダヴィ選手はいずれもゴールを決めています。

有泉　ZELEに来ていただいている選手のみなさんは活躍されているので、必ず、いや、できれば2ゴールくらい、決めてくれることを期待します。

井澤　そうなればいいですね。決められるように頑張ります。

—最後になりますが、お互いへのエールを。

井澤　若い人でも入りやすいお店ですし、スタッフの方も面白い方ばかりなので、多くの方に利用していただきたいと思います。

有泉　エースの井澤選手を筆頭に、チームとして飛躍できるよう、一緒に応援していきたいと思います。

井澤 惇

ZELE AVEDA

Point!　スタイルのポイントは井澤さんの持っている雰囲気の柔らかさを活かしたナチュラルなスタイルです。トップにボリュームが出るように
ワックスで束間をつけて仕上げました。

ZELE/AVEDA ラザウォーク甲斐双葉
店長　**有泉亜紀**

ZELE AVEDA MENU

カット	5,250円
パーマ	From 9,450円
カラー	From 6,300円
トリートメント	From 2,625円